

第4部

経済・産業



第1章 農業・水産・畜産業

- 42 農家数
- 43 認定農業者数
- 44 耕地面積
- 45 荒廃農地面積
- 46 農業産出額
- 47 主要家畜飼育頭羽数
- 48 協定直売所「地の味 土の香」
- 50 県内養殖生産額と総漁獲量



第2章 林業

- 51 森林面積及び森林蓄積
- 52 市町村別森林面積
- 53 主要部門別素材生産量
- 54 間伐面積



第3章 事業所・従業者数

- 55 産業別事業所数
- 56 産業別従業者数
- 57 工場・研究所の立地件数
- 58 事業所数と従業者数
- 60 産業別(1次・2次・3次)就業者数



第4章 工業

- 62 製造業の事業所数、従業者数、製造品出荷額等(従業者4人以上)の推移
- 63 製造業の従業者規模別事業所数、従業者数、製造品出荷額等(従業者4人以上)
- 64 製造業の産業中分類別事業所数、従業者数(従業者4人以上)
- 65 産業中分類別製造品出荷額等(従業者4人以上)
- 66 1事業所当たり製造品出荷額等(従業者4人以上)

- 67 従業者1人当たり製造品出荷額等(従業者4人以上)
- 68 品目別製造品出荷額等の全国シェア(従業者4人以上)
- 69 従業者1人当たりの付加価値額(従業者4人以上)



第5章 商業

- 70 商業(卸・小売業別)事業所数、従業者数、年間商品販売額の割合
- 72 県民1人当たりの年間商品販売額(小売業)
- 73 事業所数、従業者数、年間商品販売額(小売業)
- 74 産業小分類別の年間商品販売額
- 76 事業所数、従業者数、年間商品販売額(卸売業)



第6章 経済成長率・県内総生産

- 77 経済成長率
- 78 県内総生産(名目)
- 79 県内総生産(実質)
- 80 1人当たり県(国)民所得
- 81 1人当たり県(国)民所得の構成割合
- 82 県民雇用者報酬と県内・県外比率



第7章 労働

- 83 男女・年齢別就業率
- 84 県外就業率
- 86 高等学校卒業者の県内就職率
- 87 就業地別有効求人倍率
- 88 外国人労働者数、外国人を雇用する事業所数
- 89 労働時間(事業所規模5人以上)
- 90 賃金(事業所規模5人以上)
- 91 パートタイム労働者比率(事業所規模5人以上)



農家数

農家数は5年間で14.2%減少



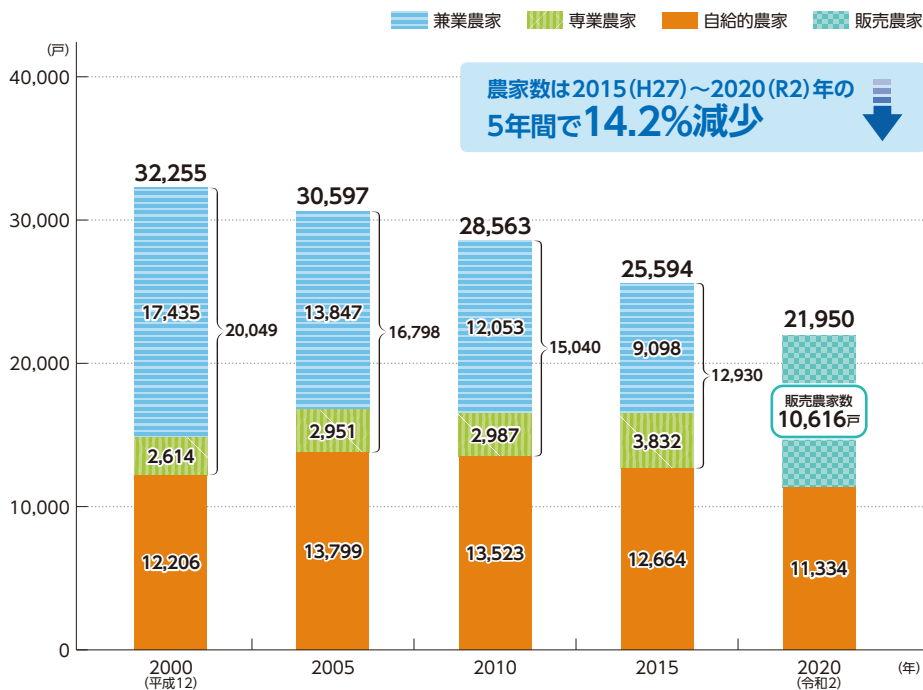
2020(R2)年2月1日現在の農家数は2万1,950戸で、2015(H27)年と比べ3,644戸、14.2%減少しました。

販売農家は1万616戸(総農家に占める割合48.4%)で、2015(H27)年の1万2,930戸より17.9%減少しました。また、自給的農家は1万1,334戸(同51.6%)で、2015(H27)年の1万2,664戸より10.5%減少しました。

- **農家**…経営耕地面積が10a以上又は農産物販売金額が年間15万円以上の世帯。
- **販売農家**…経営耕地面積が30a以上又は農産物販売金額が年間50万円以上の農家。
(専業農家+兼業農家)
 - ・専業農家…世帯員の中に兼業従事者が1人もいない農家。
 - ・兼業農家…世帯員の中に兼業従事者が1人以上いる農家。
 - ※ 2020年農林業センサスから、専業及び兼業農家の調査項目が削除となったため、販売農家のみの数値を掲載している。
- **自給的農家**…経営耕地面積が30a未満かつ農産物販売金額が年間50万円未満の農家。

農家数の推移

資料：農林水産省「農林業センサス」





認定農業者数

認定農業者数は毎年1,000人前後で推移してきたが減少傾向

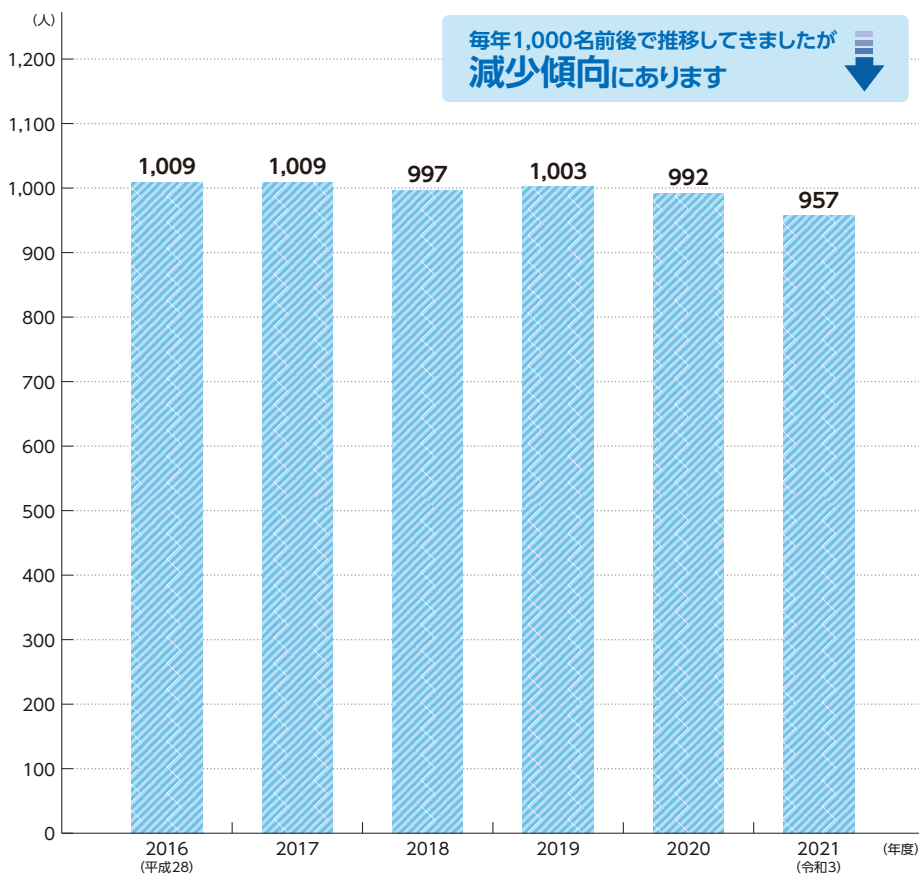


2021(R3)年度における県内の認定農業者数は957人であり、前年と比べて35人減少しています。

5年後の農業経営の目標と取り組み内容を記載する「農業経営改善計画」を作成し、市町村、県又は国が認定した農業経営者を「認定農業者」と呼んでいます。県では、認定農業者に対して農業経営改善計画の目標達成に向けた支援や指導等を行っています。

認定農業者数の推移

資料：県担い手・農地マネジメント課





耕地面積

耕地面積は5年前に比べ6.2%減少

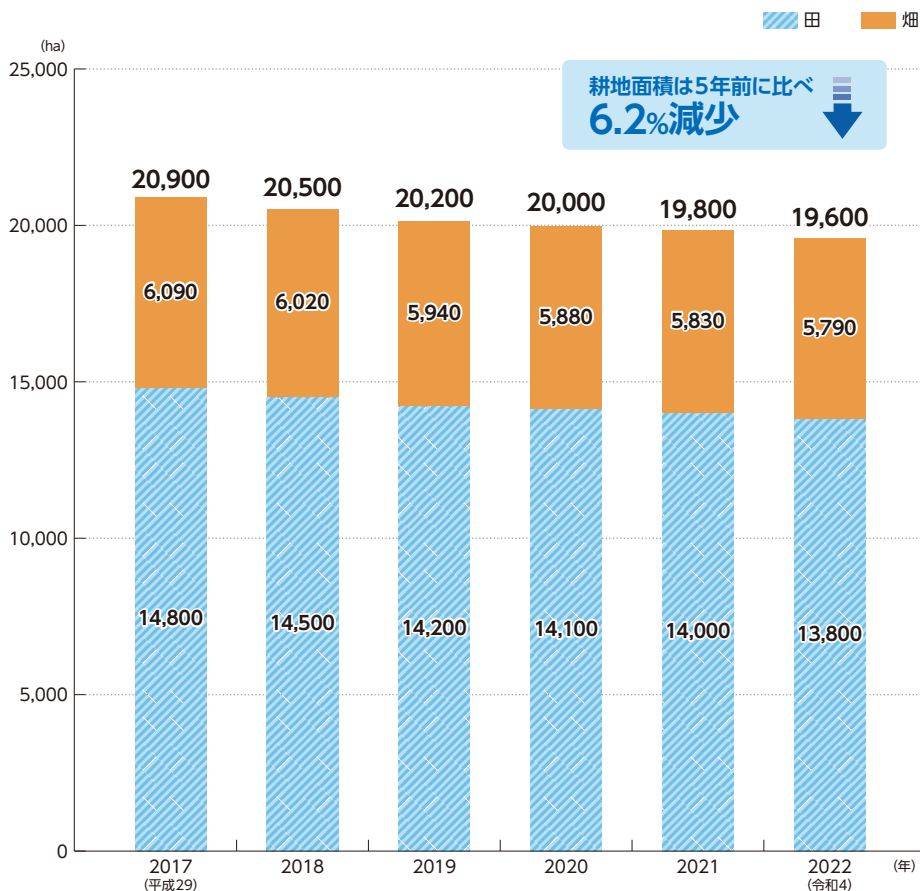


2022(R4)年の耕地面積は1万9,600haで、5年前の2017(H29)年と比べ1,300ha(6.2%)減少しました。

2022(R4)年の耕地面積1万9,600haのうち、田は1万3,800ha(70.4%)、畑は5,790ha(29.5%)となっています。2017(H29)年に比べ、田は1,000ha(6.8%)減少し、畑は300ha(4.9%)減少しました。

耕地面積の推移

資料：農林水産省「作物統計」



※ 四捨五入の関係で、合計と内訳が一致しない。



荒廃農地面積

荒廃農地面積は、5年前に比べ12.3%増加



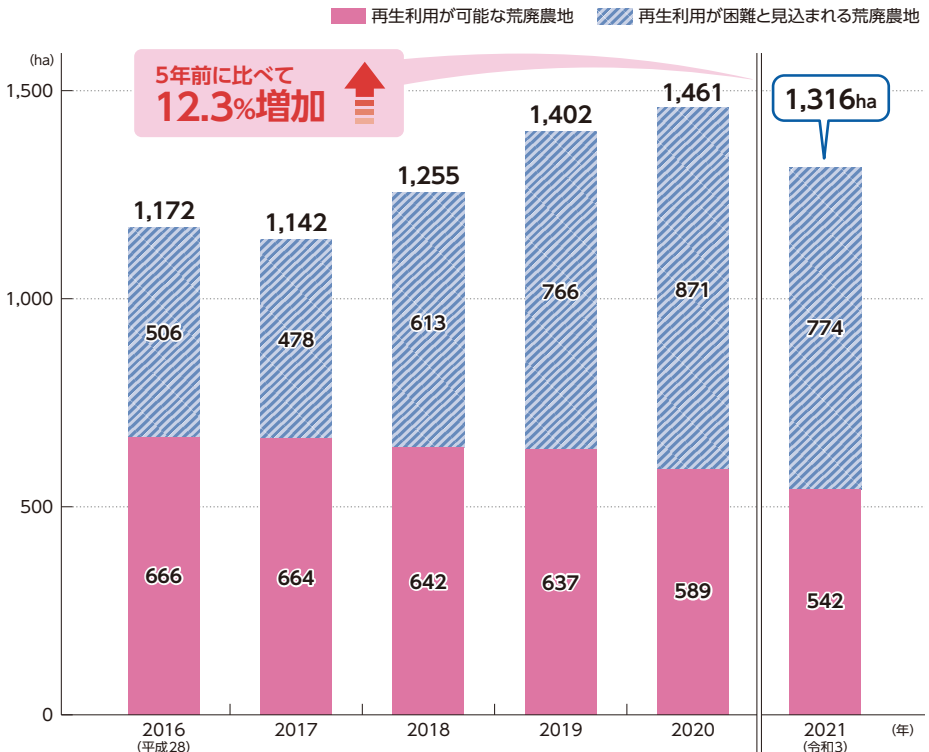
2021(R3)年の荒廃農地面積は、1,316haで、5年前の2016(H28)年と比べ144ha(12.3%)増加しました。

2021(R3)年の荒廃農地面積1,316haのうち、再生利用が可能な荒廃農地は542ha(41.2%)、再生利用が困難と見込まれる荒廃農地は774ha(58.8%)となっています。再生利用が可能な荒廃農地は2016(H28)年に比べ、124ha(18.6%)減少し、再生利用が困難と見込まれる荒廃農地は268ha(53.0%)増加しました。

●荒廃農地…現に耕作されておらず、耕作の放棄により荒廃し、通常の農作業では作物の栽培が客観的に不可能となっている農地。

荒廃農地面積の推移

資料：農林水産省「荒廃農地の発生・解消状況に関する調査」



※1 四捨五入の関係で、計が一致しない場合がある。

※2 2021(R3)年については、ドローンの導入等による調査精度の向上等の影響により特に再生利用が困難と見込まれる荒廃農地が減少したため、前年度までとの合計値の単純比較はできない。



農業産出額

農業産出額は391億円で、全国45位



2021(R3)年の農業産出額は、391億円(全国45位)で、2016(H28)年と比較して45億円(10.3%)減少しました。

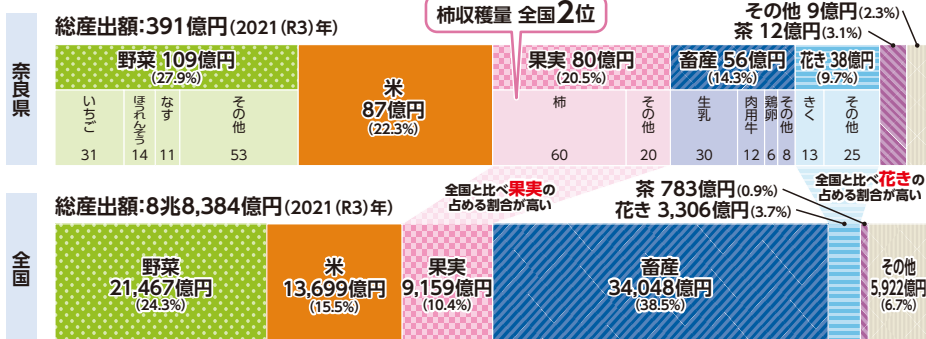
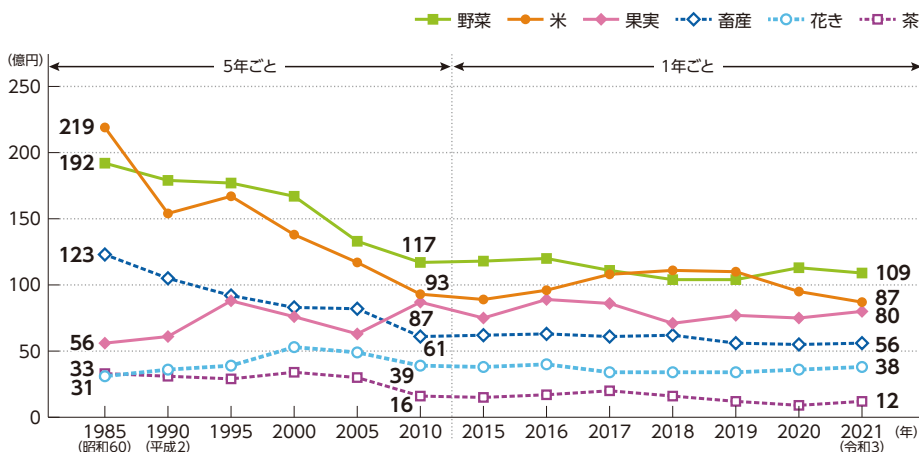
2021(R3)年の農業産出額を部門別にみると野菜(109億円)、米(87億円)、果実(80億円)、畜産(56億円)、花き(38億円)、茶(12億円)の順となっています。

品目別では、柿(60億円)、いちご(31億円)、生乳(30億円)、ほうれんそう(14億円)となっています。なかでも柿の収穫量は全国2位、ダリア球根、二輪ギク、小ギク(夏秋期)の生産量は全国1位となっています。

●農業産出額…(品目別生産量×品目別農家庭先販売価格)の合計

農業産出額の推移

資料：農林水産省「生産農業所得統計」





主要家畜飼育頭羽数

主要家畜飼育頭羽数は減少傾向



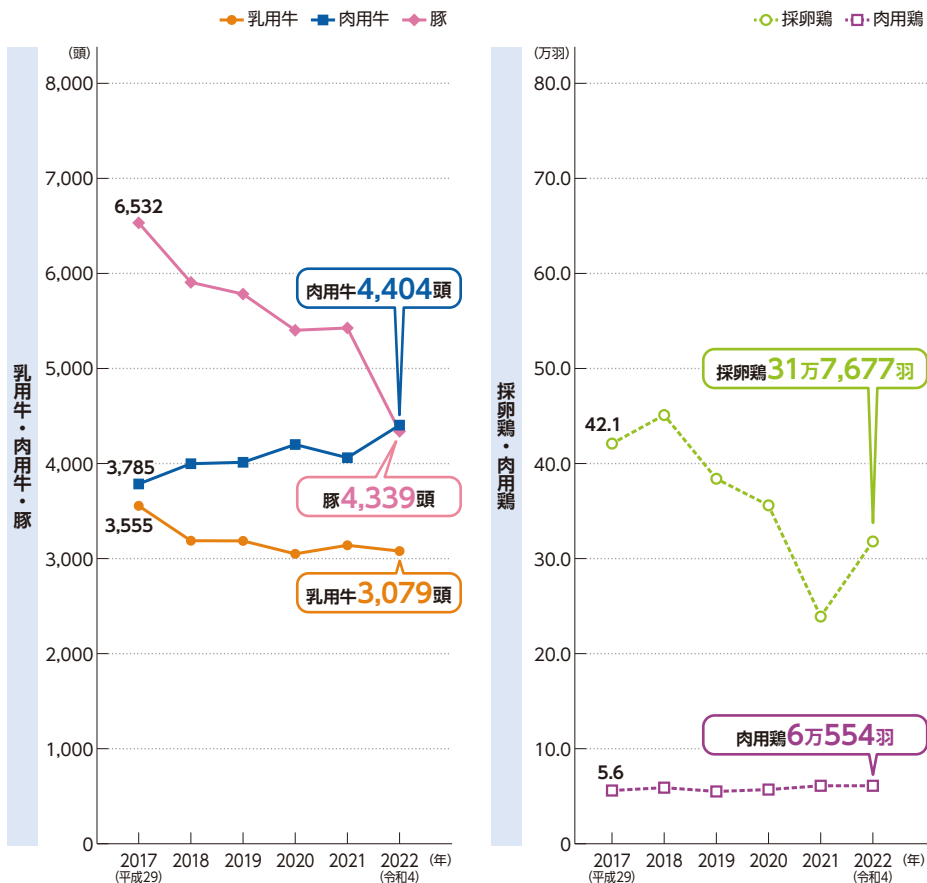
2022(R4)年における主要家畜飼育頭羽数は乳用牛が3,079頭、肉用牛が4,404頭、豚が4,339頭、採卵鶏が31万7,677羽、肉用鶏が6万554羽となっています。

2022(R4)年の主要家畜飼育頭羽数を2017(H29)年と比較すると、乳用牛は476頭(▲13.4%)、豚は2,193頭(▲33.6%)減少し、肉用牛は619頭(16.4%)増加しました。

また、採卵鶏は10万3,354羽(▲24.5%)減少し、肉用鶏は4,403羽(7.8%)増加しました。

主要家畜飼育頭数の推移

資料：県畜産課「奈良県家畜さん規模別戸数および飼養頭羽数」





ち あじ つち か 協定直売所「地の味 土の香」

協定直売所「地の味 土の香」の売上額は、前年度より増加



協定直売所「地の味 土の香」の売上額は、2021(R3)年度 99億3千万円から、109億7千万円となり、約10.5%増加しています。

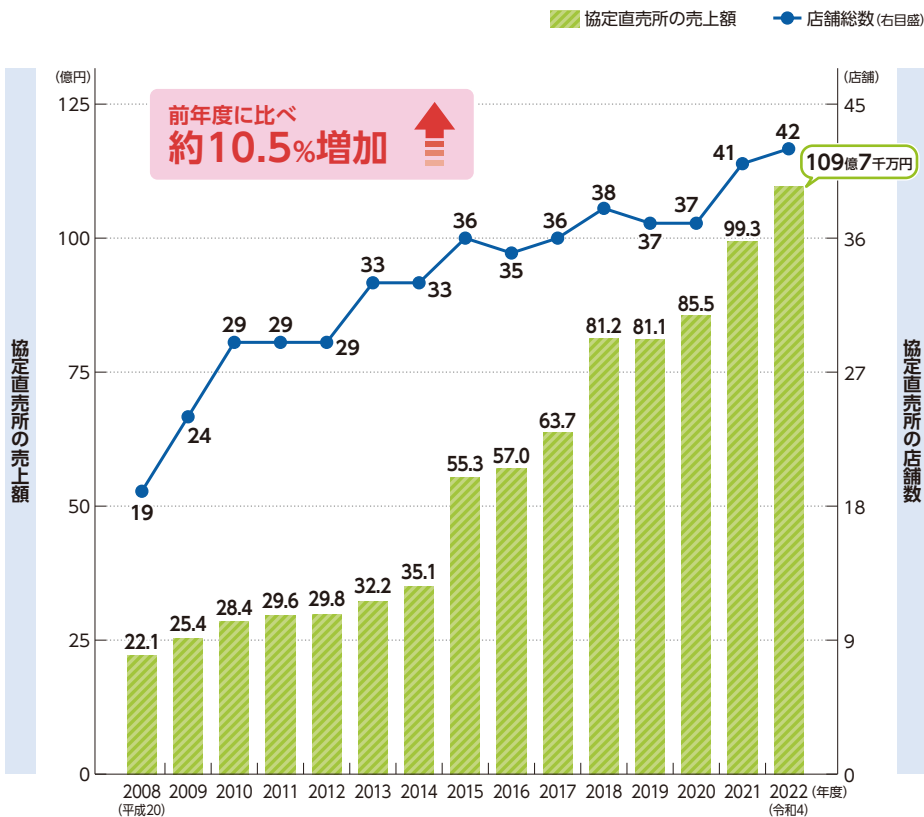
協定直売所数は、42店舗となりました。

協定直売所と県は、協働で農産物直売所のブランド化や、直売所を拠点とした地域活性化に取り組んでいます。

- 「地の味 土の香」…安全・安心でおいしい県産農産物と、大和伝統の味、こだわりの食文化をお届けすることを目的として、県と協定を交わした県内の農産物直売所のネットワークブランドのこと。

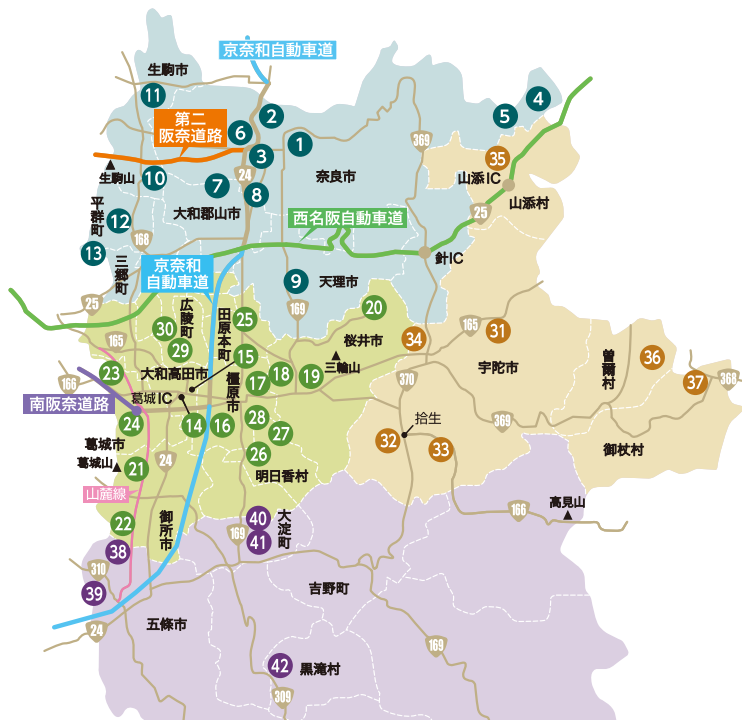
協定直売所の店舗数および売上額の推移

資料：県豊かな食と農の振興課「農産物直売所運営に関する調査」



協定直売所「地の味 土の香」

資料：県豊かな食と農の振興課



直売所名	所在地	直売所名	所在地
1 東大寺門前市場	奈良市	23 郷土食「當麻の家」	葛城市
2 農産物直売所 旬の駅ならやま		24 道の駅かつらぎ	
3 JAならけん まほろばキッチン JR奈良駅前店		25 道の駅レスティ唐古・鍵	田原本町
4 月ヶ瀬温泉ふれあい市場		26 あすか夢販売所	明日香村
5 湖畔の里つぎがせ		27 明日香の夢市	
6 産直市場よってって秋篠店	大和郡山市	28 あすか夢の楽市	大淀町
7 産直市場よってって大和郡山店		29 わたしのたからもの	
8 農産物直売所 旬の駅大和郡山店	天理市	30 旬の里 まみが丘	宇陀市
9 DCM天理店 産直市		31 こもれび市場	
10 DCM南生駒店 産直市	生駒市	32 阿騎野新鮮野菜直売所	御杖村
11 みのりの里 しらにわ		33 菟田野アグリマート	
12 くまがしとれたて市	平群町	34 宇陀市農産物直売所「榛原にぎわい市場」	山添村
13 信貴山のどか村 野菜果物直売所	三郷町	35 産直センター 花香房	
14 片塩菜市	大和高田市	36 曾爾高原ファームガーデン直売所	御杖村
15 産直市場よってって大和高田店		37 街道市場みつえ	
16 新沢千塚ふれあいの里	橿原市	38 奈良五條自然と柿の里ファーム	五條市
17 産直市場よってって橿原店		39 JAならけん牧野農産物直売所	
18 JAならけん まほろばキッチン橿原店	桜井市	40 大淀町農林水産物直売所	大淀町
19 さくらいとれとれ市場		41 JAならけん大淀農産物直売所	
20 荒神の里 笠そば処	御所市	42 黒滝菟もぎの里	黒滝村
21 JAならけん御所大正農産物直売所			
22 JAならけん葛上農産物直売所			

(2023(R5)年7月31日現在)



県内養殖生産額と総漁獲量

2022(R4)は、養殖生産額が減少、総漁獲量は増加



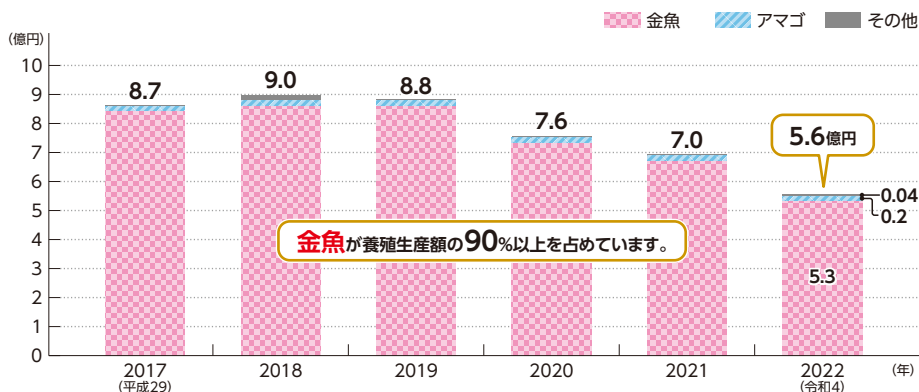
養殖生産額は、2018(H30)年から2022(R4)年にかけて減少傾向です。
総漁獲量は、2017(H29)年から2022(R4)年にかけて増加傾向です。

2022(R4)の養殖生産額を魚種別に見ると、金魚(5.3億円)、アマゴ(0.2億円)の順となっています。

2022(R4)の総漁獲量を魚種別に見ると、アユ(49t)、アマゴ(23t)、フナ(47t)、ワカサギ(3t)、ニジマス(1t)となっています。

養殖生産額

資料：県農業水産振興課



総漁獲量

資料：県農業水産振興課

